



2018年にリニューアルした実店舗。写真右が社長の島上位知子氏。左が実父で会長の鈴木武氏。ショーケースには全国からよりすぐった最高等級のフルーツがずらり。フレッシュジュースなどのイートインスペースもある



贈答用のラッピングフルーツがネット上でヒット！

楽天市場でも老舗の人気店

昭和の時代の商店街には、八百屋や魚屋、果物屋などの個店が軒を連ね、買い物カゴを下げた客たちで賑わった。しかし、今やスーパーマーケットなどの大型店での買い物が日常化し、個店が街から姿を消しつつある。そんな状況下、街の果物屋として東海道沿いに堂々たる店舗を構える「正明堂」は、今や希少な存在だ。

1 937年に和菓子店として創業した正明堂は、東京の果物専門店で経験を積んだ2代目の鈴木武氏が1966年に果物部門を併設。先代が亡くなったのを機に和菓子製造を終了し、果物販売を中心に商いを続けてきた。高度成長期には、病院の見舞いをはじめ、葬儀やお盆の供物、内祝い用に高級果物を買いに来る客で賑わい、バブル期には果物を店に並べた途端に箱ごと売れる状況が続いたという。

楽天市場にいち早く出店

しかし、バブル崩壊後は売り上げが低迷。大手の葬儀社が供物まで一手に請け負うようになり、葬儀やお盆の供物としての需要も激減した。そこで、現社長の島上位知子氏の夫・勝則氏（故人）が脱サラし、1999年に通販サイトの楽天市場でインターネット店を開店。当時の出店数はわずか700店舗（現在は5万店舗）で、果物店としては東京の千疋屋に次ぐ2番目の出店だった。

「その頃は楽天市場自体の知名度も低く、周囲から『インターネットで果物が売れるわけがない』と

言われたりもしました。しかし、あのときもし楽天市場に出店していなかったら、店を今日まで存続できなかったと思います。まさに『先見の明』が店の寿命を延ばしたと言っていいでしょう」と会長の鈴木氏は振り返る。

静岡県産の特選果物も販売

楽天市場に出店後、父の日や母の日に花の代わりに贈る果物を販売しようと、高級メロンにラッピングを施した「ラッピングマスクメロン」を発売すると大ヒット。初年度の母の日に200個を売り上



スタッフの手描きの色紙。
前社長（故・島上勝則氏）の遺志を受け
継ぎ、スタッフが一丸となって100周年を目指す

楽天市場の上位1%のみが選ばれる月間優良ショップをこれまでに5回受賞

げた。以後は果物の種類を増やし、季節ごとにラッピングのデザインを変え、写真の撮り方も工夫した結果、全国から続々と注文が入った。

正明堂でのネット販売の成功体験を糧に、勝則氏は2000年にグループ会社としてウェブ制作会社の「シーエムエー」を設立。翌年には正明堂の店舗改装や、自社ホームページの開設、ヤフーショッピングやアマゾンへの出店を手掛けた。特にホームページを開設したことで、全国からの問い合わせや注文が増え、雑誌やテレビの取材依頼も来るようになり売り上げが増大した。

主力のラッピングフルーツだけでなく、三ヶ日みかんやクラウンメロン、静岡いちごなど、静岡県特産の高級果物の売れ行きも好調。どれも最高等級の厳選品だ。「おかげさまでリピーターやファンも増え、わざわざカナダから来店されたお客さまもいました」と位知子氏は語る。

話題のサブスクも好調

現在は専属のスタッフ3名がEC関連を運営。2017年以降、楽天市場の上位1%のみが選ばれる「月間優良ショップ」を5回受賞した。

さらに、実店舗への来店数を伸ばすため、2018年には店舗をリニューアル。フレッシュジュースやカットメロンを食べられるイートインスペースを新設した。

実店舗では、他ではなかなか手に入らない特選果物や加工品が人気で、オリジナルブランドの三ヶ日みかんジュースやフルーツジェラートも確実な売り上げにつながっている。父の日や母の日などは特にECサイトでの売り上げが大きい。実店舗の売り上げがECサイトを上回る時期もある。

今年からはコロナ禍で外出ができない人々のために、近隣への果物の宅配サービスを開始。最近話題のサブスクリプション方式にもいち早く着手し、旬の果物の定期

1937年

和菓子店として創業。稲刈りの休憩時に食べる饅頭や羊羹などを製造・販売

1966年

2代目の鈴木武氏が果物部門を併設。初代が他界し、和菓子の製造を終了

1999年

楽天市場にインターネット店を開店。果物店では千疋屋に次ぐ2番目の出店

2018年

実店舗をリニューアル。イートインスペースを新設し、集客を強化

お届け便「特選フルーツ頒布会」の売り上げも好調だ。

今後はオリジナルジュースやゼリーなどの加工品を対象に、越境ECにも取り組む予定。時代のニーズを先取る行動力が、同社の元氣と長寿の秘訣だ。

株式会社 正明堂

浜松市東区植松町

1937年に和菓子店として創業し、1966年以降は果物を中心に販売。1999年にいち早くインターネット店を開店した楽天市場の老舗。贈答用の高級果物を主力に好調な売れ行きが続いている。現在は従業員9人で実店舗とネットショップを運営。